

第12回 長崎の 農業・農村写真コンテスト

入賞作品集

第12回 長崎の
農業・農村写真コンテスト

あなたが伝える農村風景

募集部門①
【農村と人の営み部門】

農業風景(代掻き、田植、稲刈り、収穫、保全活動など)や農業とのふれあい、農村で暮らす人々との交流(農作業体験、収穫イベントなど)及び農村に伝わる地域自慢の伝統芸能や文化等の写真

募集部門②
【農村景観部門】

四季折々の農村景観や自然環境に溶け込んでいる土地改良施設(田畑のほ場整備、農業用水路、農道、頭首工、ファームポンド、水管橋、揚・排水機場、水門、ため池、歴史遺産など)の写真

新設

募集部門③
【学生部門】

学生部門の対象者は、高校生以下が対象です。



主 催 : 長崎県土地改良事業団体連合会
共 催 : 長 崎 県

コンテストの目的

農業・農村は安全で安心な食料を供給するとともに、豊かな自然環境や美しい景観の保全・形成、伝統文化の継承などの多面的機能を有しています。しかし、高齢化等により農村地域の活性化を図ることが、地域の農家だけでは困難な状況となっています。そのため、地域の非農家や都市住民の方に、食料の源である農業の重要性と農村の魅力や役割を再認識して頂くとともに次世代に引き継ぐため、農村や農業用施設の保全活動等の必要性への理解と参画をうながすことを目的とし、「長崎の農業・農村写真コンテスト」を実施しています。

応募要領

●募集部門

①農村と人の営み部門 ②農村景観部門 ③学生部門

●募集期間

平成31年4月1日(月)～10月31日(木)

●各賞

長崎県知事賞	1点(3万円商品券)
水土里ネット長崎会長賞	1点(2万円商品券)
部門優秀賞	3点(1万円商品券)
入選	10点(3千円商品券)

●応募規定

- 長崎県内で平成30年1月1日以降に撮影された、未発表の単写真が対象です。
- デジタル作品も応募可能ですが、画像加工した作品は応募できません。
- 作品のサイズは四つ切りサイズ(四切、ワイド四切)及びA4サイズとします。
- 応募者本人が撮影し著作権を有している作品に限ります。
- 同一作品または類似作品が他の写真コンテストへ応募中または応募予定である場合や、他のコンテストで入選した作品の応募はできません。
- 被写体の肖像権などは応募者の責任とします。

審査内容

●応募総数 150作品(61名)

●審査会開催日 令和2年1月24日(金)

審査員

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・全日本写真連盟長崎支部長 | 岩永 聡 |
| ・長崎県中山間地域等振興対策審査委員会委員 | 脇山 順子 |
| ・長崎新聞社編集局報道部編集委員兼論説委員 | 向井 真樹 |
| ・長崎県農林部次長 | 綾香 直芳 |
| ・長崎県土地改良事業団体連合会副会長 | 松尾 一郎 |



審査会の様子

お問い合わせ先

長崎県土地改良事業団体連合会
長崎市大黒町9番17号
TEL: 095-823-3101
HP: <http://ntr.or.jp/>

長崎県知事賞

絆で護る馬鈴薯畑

峯友 恒（大村市）



撮影場所：雲仙市千々石町

選 評

荒ぶるような、そして凄まじくうねる段々畑。最初はなんだろうと思わされる。この馬鈴薯畑を家族で護り、協力し合って農作業を行っている姿が印象に残るとともに、農家の努力が強く伝わってくる。

また、被写体の迫力を印象づけるよう、左上から右下へ流れるような主対角線構図となっており、畝の曲線が美しく表現されている。

水土里ネット長崎会長賞

農村の祭礼

井島 加米男（長崎市）



✧ 撮影場所：長崎市神浦北大中尾町 ✧

選評

一目見て見る者の眼に飛び込んでくるのは、白装束の集団。それを全体に広がる棚田とセットでフレームに捉えることで、まさに「農村の祭礼」という作者のメッセージが伝わってくる。

フレームの右下から左上に進む方向を示す構図を用いることで、単調になりがちな画面が引き締められている。

農村と人の営み部門優秀賞

農作業風景や農業とのふれあい、農村で暮らす人々との交流及び農村に伝わる地域自慢の伝統芸能や文化等

春耕

撮影場所：壱岐市芦辺町
牧山 武（壱岐市）



煙草畑で一心不乱に農作業を行っている人々の姿に感銘を受ける。

整地された農地の広がりや放射線状に捉えることで、奥行き感が感じられる作品となっている。



農村景観部門優秀賞

四季折々の農村景観や自然環境に溶け込んでいる土地改良施設

棚田の美

撮影場所：雲仙市千々石町
吉田 次郎（長崎市）



前景、中景、遠景まで折り重なる様々な棚田が見る者の眼を引く作品となっている。

棚田以外の物を入れずにフレーミングにしたことで、すっきりとした作品に仕上がっており、棚田の美しい造形美が強く印象づけられている。



学生部門優秀賞

対象者は高校生以下

金色の収穫

撮影場所：佐世保市本山町
前田 麗華（佐世保市）



嬉しい収穫シーズンを迎え、これまでの苦勞が報われる瞬間が捉えられている。

黄金色に輝くなかで収穫作業を行っている様子が、収穫の喜びをさらに強く感じさせられる。



入 選

【農村と人の営み部門】



伝統の祭

撮影場所：松浦市上志佐町

金子 善憲（佐世保市）



里山の秋

撮影場所：川棚町木場郷

光永 栄次（諫早市）



家族総動員

撮影場所：長崎市神浦上大中尾町

小松 賢二郎（長崎市）



紡ぎ

撮影場所：佐世保市心野町

畑中 光（佐世保市）



いないいないばあ

撮影場所：佐世保市吉岡町

松井 暖花（佐世保市）

入 選

【農村景観部門】



芽吹き of 旋律

撮影場所：南島原市口之津町

斎藤 秀子（長崎市）



「鬼木棚田景観」

撮影場所：波佐見町鬼木郷

川崎 信義（佐世保市）



棚田の秋景

撮影場所：長崎市神浦上大中尾町

小松 賢二郎（長崎市）



光のファンタジー

撮影場所：壱岐市勝本町

牧山 武（壱岐市）



桜の頃

撮影場所：諫早市森山町

酒井 正義（雲仙市）



みんなで守ろう
豊かな農村環境



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町 9 番 17 号

総務部：総務課
会員支援課

技術部：技術課
換地課

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37

島原支所：〒855-0036 島原市城内1丁目1185-1

五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1

壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3

TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102

TEL(095)823-3101・✉ n.soumu.3101@ntr.or.jp

TEL(095)893-5701・✉ nagasaki.kanri@ntr.or.jp

TEL(095)893-5720・✉ nagasaki.setukei@ntr.or.jp

TEL(095)893-5725・✉ nagasaki.kanti@ntr.or.jp

TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025・✉ sisho02@ntr.or.jp

TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618・✉ sisho03@ntr.or.jp

TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007・✉ sisho05@ntr.or.jp

TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011・✉ sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <http://ntr.or.jp>

水土里ネット長崎

検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636

✉ nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】